

# 自己評価票

- 自己評価は全部で100項目あります。
- これらの項目は事業所が地域密着型サービスとして目標とされる実践がなされているかを具体的に確認するものです。そして改善に向けた具体的な課題を事業所が見出し、改善への取り組みを行っていくための指針とします。
- 項目一つひとつを職員全員で点検していく過程が重要です。点検は、項目の最初から順番に行う必要はありません。点検しやすい項目（例えば、下記項目のⅡやⅢ等）から始めて下さい。
- 自己評価は、外部評価の資料となります。外部評価が事業所の実践を十分に反映したものになるよう、自己評価は事実に基づいて具体的に記入しましょう。
- 自己評価結果は、外部評価結果とともに公開されます。家族や地域の人々に事業所の日頃の実践や改善への取り組みを示し、信頼を高める機会として活かしましょう。

## 地域密着型サービスの自己評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	22
1. 理念の共有	3
2. 地域との支えあい	3
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	5
4. 理念を実践するための体制	7
5. 人材の育成と支援	4
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	10
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	4
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	6
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	17
1. 一人ひとりの把握	3
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	3
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	10
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	38
1. その人らしい暮らしの支援	30
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	8
V. サービスの成果に関する項目	13
合計	100

## ○記入方法

### [取り組みの事実]

ケアサービスの提供状況や事業所の取り組み状況を具体的かつ客観的に記入します。(実施できているか、実施できていないかに関わらず事実を記入)

### [取り組んでいきたい項目]

今後、改善したり、さらに工夫を重ねたいと考えた項目に○をつけます。

### [取り組んでいきたい内容]

「取り組んでいきたい項目」で○をつけた項目について、改善目標や取り組み内容を記入します。また、既に改善に取り組んでいる内容・事実があれば、それを含めて記入します。

### [特に力を入れている点・アピールしたい点] (アウトカム項目の後にある欄です)

日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入します。

## ○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

## ○評価シートの説明

評価調査票は、プロセス評価の項目(No.1からNo.87)とサービスの成果(アウトカム)の項目(No.88からNo.100)の2種類のシートに分かれています。記入する際は、2種類とも必ず記入するようご注意ください。

事業所名	グループホーム幸風
(ユニット名)	浦富2丁目
所在地 (県・市町村名)	鳥取県岩美郡岩美町
記入者名 (管理者)	福谷 一郎
記入日	平成19年7月13日

地区別事業所別管理状況		
地区	事業所	管理状況
地域の管理者	管理者、理念を掲	
事業所	入居時	
地域の管理者	近所には	(多少離れ
事業所	町内会に	

利用者	現在積極	(機会があ
運営	評価をお	
運営推	報告の場	
事業所	関係が	積極的に
管理者	付設等に	奈良寺を
管理者	ついては	職員が勉
管理者	勉強会等	勉強する

利用者の苦情処理の対応状況		
契約を 利用者	契約時は 介護相談	
事業所 家族等	毎月入居 第三者苦	
運営者	なるべく	
利用者	入居者の	
運営者	ユニット	

入居者の育成支援		
運営者	計画をた	
運営者	てること	今後、職
運営者	を、持	員の勉強
運営者	適度に親	
運営者	現場の事	
相談が	入居する	
相談が	入居の際	

相談を 本人が	話を十分 丁寧に 聞いて	
職員	常に職員	
職員	入居者の	
これまで	些細な事	
本人が	本人の希	
利用者	生活の場	

サービス	何か相談	
二人ひ	十分本人	
二人ひ	入居時に	
二人ひ	毎日の申	
本人が 介護計 画の期	入居者奉 仕の計画 が入居者	

日々の	個別に	
本人や	個人や家	
本人の	入居者の	
本人の	現在行っ	
本人の	運営推進	
本人及	提携医療	

専門医	現在地域	
利用者	看護職員	
利用者	退院に向け	
重度化	する目標	
重度で	かたけり	
終末期	は医に相	
本人が	表を作成	

その人の生活の		
一人ひ	配慮をし	(不十分な
本人が	できるだ	
職員側	入居者の	
その人	施設内で	
食事が	買い物や	
本人が	本人がほ	

排泄の	職員は入	
曜白や	基本的に	
一人ひ	本人のそ	
張り合	本人の趣	
職員	お金は入	
事業所	施設内に	
一人ひ	今の所、	

家族や 家族	入居者に なるべく	
運営者	契約書に	
運営者	鍵を掛け	
職員は	職員は事	
注意の	必要な物	
転倒	事業所と	(研修、訓

利用者	事業所と	（今後研
火災や	事業所と	（今後避
一人ひ	リスク、特	
一人ひ	毎日バイ	
職員	処方箋に	
職員	便秘にな	
口の中	毎食後に	

食べる	各入居者	
感染症	感染症に	
食中毒	食材は毎	
（共用空間の消毒等）		
利用者	玄関に草	
共用の	生活観が	
共用空	季節感が	
	入居者同	

居室あ	本人の気	
気にな	なるべく	
建物内	なるべく	
一人ひ	わかりや	
建物の	外に花壇	

## V. サービスの成果に関する項目

項 目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○	①ほぼ全ての利用者の
			②利用者の2/3くらいの
			③利用者の1/3くらいの
			④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある
			②数日に1回程度ある
			③たまにある
			④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と
			②家族の2/3くらいと
			③家族の1/3くらいと
			④ほとんどできていない

項 目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている		①ほぼ毎日のように
			②数日に1回程度
		○	③たまに
			④ほとんどない
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている		①大いに増えている
			②少しずつ増えている
		○	③あまり増えていない
			④全くいない
98	職員は、生き活きと働けている		①ほぼ全ての職員が
		○	②職員の2/3くらいが
			③職員の1/3くらいが
			④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての家族等が
			②家族等の2/3くらいが
			③家族等の1/3くらいが
			④ほとんどできていない

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)